

# 旧吉松家住宅を中心とした 大正ロマンのまちづくり ～レトロ路面電車でまちをつなぐ～



宮崎県串間市  
くしままちづくり協議会 / 串間市

手づくり郷土賞  
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

## 1 社会資本の概要

串間市の中心部（仲町地区）にある「旧吉松家住宅」は、大正ロマンあふれる建造物で国の重要文化財に指定されており、日中は内部を見学することができます。

旧吉松家住宅から徒歩圏内にある串間駅前広場は、



現在の JR 日南線の全線開通に尽力し、線路の枕木運送等で財を成して建てられた旧吉松家住宅

宮崎市から鹿児島県をつなぐ国道 220 号と串間市を代表する観光地である都井岬につながる国道 448 号の交差点に面しており、平成 27 年には、くしままちづくり協議会がレトロ路面電車を設置し、観光客、サイクリストが立ち寄るスポットとなっています。



串間駅前広場にサイクルスタンドを常設し、休憩所として活用

## 2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

商店街の衰退や人口減少により、中心部の賑わいが失われつつある中、串間市が旧吉松家住宅（国重要文化財）を中心とするまちづくりを計画したところ、行政だけに任せるのではなく、住民が積極的に参加するまちづくりをしていきたいとの思いを持った仲町商店会を中心とした市民有志 10 名で、「大正ロマンのまちづくり」を推進していく「くしままちづくり協議会」を設立しました。

旧吉松家住宅周辺の活性化に向け、平成 27 年に串間駅前広場にレトロ路面電車を自らの手で設置し、日南海岸シーニックバイウェイ推進協議会等と連携したサイクルイベントの開催や、約 300 名の来場者があるミュージックフェスイベントの開催等、年間を通じ多彩なイベントを開催しており、年間約 1,000 人の賑わいを創出しています。



一般市民や企業からの多くの募金により、路面電車を自らの手で設置



日南海岸シーニックバイウェイ推進協議会等と連携して開催したサイクルイベント



Kushima Music Fes  
多数のバンドが出演

## 3 活動の成果や波及効果等

レトロ路面電車は市の総合案内所として活用し、休日には市民ボランティアがコンシェルジュとして観光案内を行っており、駅前広場・レトロ路面電車・旧吉松家住宅を核としたまちづくりの市民意識が高まっています。また、志布志駅と串間駅で同時開催する「つながるマルシェ」は、県内外の市民との交流のきっかけとなり、県境を越えた地域の活性化につながっています。旧吉松家での高校生まちづくり研修会では、次世代目線でもちづくりを考えており、主催者側が勉強になる場面も多く、将来地元へ帰ってきてくれることが期待できます。



市民コンシェルジュによる観光案内



つながるマルシェ（約 250 名）  
くしま「電車マルシェ会場」



旧吉松家住宅での高校生まちづくり研修会

### 喜びの声



#### 受賞者

くしままちづくり協議会  
会長 喜多 祥一

#### コメント

コツコツと積み上げてきた活動が今回認められメンバー一同大変光栄に思っております。流行やトレンドを追いかけず、この町の未来にピタリ合うまちづくりを推進してきたつもりですが、この選択はベストだったのだろうか？と自問自答の日々もありましたが、これからも始めたときの新鮮な気持ちと志を忘れず活動していきたいと思えます。

#### 活動の内容

- ・重要文化財旧吉松家住宅を中心とした広場、まちづくりの提案
- ・路面電車の半分を総合案内所として食・観光等の発信
- ・JR 日南線利用促進の一環として県境を越えたマルシェイベントの開催

#### 活動の経緯

- 平成 25 年 協議会設立、7 月活動開始
- 平成 27 年 広島電鉄より電車購入、設置
- 平成 28 年 電車半分を総合案内所として活用

#### 所在地

宮崎県串間市大字西方 5657

#### 活動主体及び連絡先

くしままちづくり協議会 担当・武田  
(0987-72-0254)

#### 対象となる社会資本

旧吉松家住宅を中心とした仲町地区  
(国道 220 号、国道 448 号、市道泉町牟田ヶ迫線)  
※管理者：国土交通省、宮崎県、串間市



手づくり郷土賞  
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編